

切削水  
処理用  
特殊凝  
集剤

# フロッカー



20L入り

アスファルト・コンクリートの切削水に「フロッカー」を投入し攪拌すると混濁物質が凝集反応を起こし、水と分離されます。また、凝集剤の入った切削水は混濁物質が凝集して、さっと流れますので作業後の処理が簡単に出来ます。

## オリジナル凝集剤「フロッカー」

アスファルト、コンクリートともに その濃度により凝集剤の量は調整の必要があります。  
基本的には、アスファルト原液を2倍に希釈した汚泥水であれば1.5%~2%程度の凝集剤で効果  
はあります。コンクリート原液を2倍に希釈した汚泥水ならば1%~1.5%の凝集剤で充分です。

- 例えば
- ① アスファルト原液 \_\_\_\_\_ 1L  
希釈水 \_\_\_\_\_ 1L } 2L=2,000cc × 2%=40cc の凝集剤が必要
  - ② コンクリート原液 \_\_\_\_\_ 1L  
希釈水 \_\_\_\_\_ 1L } 2L=2,000cc × 1%=20cc の凝集剤が必要

コンクリート

築後	0~ 3年	PH 12~13	3~4%
	3~15年	PH 10~12	2~3%
	15~30年	PH 9~10	1~2%

当然アスファルト、コンクリートともに 原水に含まれる切削汚泥の濃度により希釈水の量が変わります。  
凝集剤の量は、攪拌した時フロックが出来る量、が適正ということですから作業者がそれに応じた量を  
添加することが大切です。

凝集剤を含んだ汚泥は水でサッと流れてしまうので 壁、道路とか床を汚しませんし、掃除が楽に  
なります。元請けさんが喜ぶますから、ユーザーさんのセールスポイントにもなるはずですよ。

**NFS 日本フレキ産業株式会社**

本社・本社営業部 東京都西東京市富士町 2-13-17

TEL 042-461-5171(大代表) FAX 042-461-5194

福岡支店 092-504-0701

大阪支店 06-6907-6760

名古屋支店 0586-76-7061

札幌支店 011-721-6233

広島営業所 082-237-5778

長野営業所 026-236-9173

北陸営業所 090-1635-1026

新潟営業所 0258-29-6667

仙台営業所 022-389-2960

新座工場 048-479-7479

## 切断汚泥水用凝固剤

# クイックハーデン

- ・ アスファルト、コンクリート切断汚泥水専用。
- ・ 攪拌後、数分間で粘土状になります。
- ・ 凝固剤投入後の攪拌は約 1～2 分です。
- ・ ノロに対して 0.5～2%の**ハーデン**で凝固します。

例：ノロ 18Lに対して

AS, COの割合：水の割合	ハーデン	比率
50 : 50	180g	1%
80 : 20	90g	0.5%
20 : 80	360g	2%

- ・ AS, COの量が多く水分が少ない場合はハーデンは少量で効果が出ます。
- ・ 上澄み水は透明です。また液体中和剤を利用すれば、簡単に中和でき、水の再利用、廃水が出来ます。

## **NFS** 日本フレキ産業株式会社

本社・本社営業部 東京都西東京市富士町 2-13-17

TEL 042-461-5171(大代表) FAX 042-461-5194

福岡支店 092-504-0701

大阪支店 06-6907-6760

名古屋支店 0586-76-7061

札幌支店 011-721-6233

広島営業所 082-237-5778

長野営業所 026-236-9173

北陸営業所 090-1635-1026

新潟営業所 0258-29-6667

仙台営業所 022-389-2960

新座工場 048-479-7479